

令和4年度執行目標（達成状況） 建設部

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	達成状況	主な成果・課題・今後の方向性等	項目 (単位)	根拠計画等	R4年度 実績値	R4年度 目標値
建設部	指導検査課	1	適正な入札・契約の執行	従来から行っている入札の各段階におけるチェックを徹底しつつ、開札においては落札候補者を重点的に確認するなど、事務作業の集中と選択により、引き続き、常に緊張感をもって誤りのない事務執行を行う。加えて、日々、入札発注にかかわる職員が不正防止の認識を深めるよう「木津川市の発注業務に係る職員行動指針」の周知徹底を行い、公平・公正で透明性、競争性が確保された制度の構築に努め、本市入札契約業務に対する信頼確保を図る。	概ね達成	3月までに128件（工事71件、コンサル14件、物品・役務43件）の入札を執行した。また、新設計労務単価について、国・府と同様に3月から適用し、速やかに市契約業務へ反映させた。適正な施工体制の確保を図るため、施工体制台帳の書類作成に関する実施要領を策定した。				
建設部	建設課	1	年度内における適切な事業執行	令和4年度事業について、より積極的に関係者との協議等を行い適切な年度内完了を目指す。 ○道路新設改良事業関係「①木津川台駅前線整備事業」「②木津中ノ川線道路改良事業」 ○農業用施設関係「③農道橋梁補修事業」「④農業用ため池維持管理事業」 ○その他「⑤市道335号拡幅に向けた事業の推進」	一部未達成・成果小	<ul style="list-style-type: none"> ①の繰越工事、②、⑤の工事及び④の業務については完了したが、①の2工区工事及び③の工事が翌年度繰越となった。 ①については、鉄道会社等の関係機関との調整を進め、事業進捗を図る。 ③については、来年度完了に向け、地元や関係機関との調整を進める。 	年度内工事・業務委託等完了件数（件）		5	6
建設部	建設課	2	小川流域における浸水対策の推進	木津合同樋門の更なる排水能力の強化を図るため、小川内水対策事業の早期完了に向け強力に推進していく。 令和4年度では、令和5年度中の稼働に向け、河川管理者である国、府と連携して内水排除施設の整備を進める。	一部未達成・成果小	<ul style="list-style-type: none"> 内垣外地区内水対策事業に係る詳細設計業務が年度未完了となったため、工事発注が翌年度となった。 小川内水対策事業に係る造成工事については、関係機関との工程調整により、翌年度への繰越工事となった。またポンプ設備の製作についても、造成工事の遅れにより納品が翌年度末となった。 	年度内工事・業務等完了件数（件）		1	4
建設部	まちづくり事業推進室	1	城陽井手木津川バイパスの整備促進	国が事業主体で整備を進める一般国道24号城陽井手木津川バイパスの早期効果発現のため、プロジェクトチームによる協力体制の構築、事業進捗にあたっての連携の充実を図る。 第2次木津川市都市計画マスタープランに位置付けている、当該バイパスの整備に併せた地域活性化の推進、また交流人口の増加を実現するため、国道163号との結節点において、官民連携による「にぎわい拠点整備」に向けた需要予測、基礎調査及び概略設計を行うとともに、整備・管理運営に係るPPP/PFI導入可能性検討等を行う。	概ね達成	にぎわい拠点整備検討業務については、追加業務が生じたことにより年度内未完了（繰越）となったが、基本構想策定に向けた業務は進捗している。またプロジェクトチーム会議は2回の開催に留まったが、前述のにぎわい拠点整備検討業務の進捗に合わせ、別途「にぎわい拠点整備ワーキンググループ会議」を4回実施した。今後はにぎわい拠点整備の更なる具体化及び不動川公園の地域防災拠点指定に伴う導入機能等の検討を行う。	業務件数（件）		1	1
建設部	まちづくり事業推進室	2	国道及び府道等の新設改良事業の整備促進	国及び京都府が実施する道路の新設・改良にかかる関係機関や地元住民等との連絡調整により事業進捗を図り、早期完成を目指し事業に取り組む。 ・国関連：国道24号歩道整備事業 ・府関連：府道天理加茂木津線道路改良事業(大野バイパス)、国道163号道路整備事業(銭司～木屋) ・木津川市内道路(府道・市道)の再編	概ね達成	国道24号歩道整備事業（木津池田）：完了（Ⅰ期・Ⅱ期） 国道24号奈良道交差点改良事業：完了 大野バイパス事業：取得済用地の範囲で樹木伐採完了。関係者との調整を継続 国道163号道路整備事業（銭司～木屋）：測量作業及び概略設計実施中 市内道路再編：府道木津加茂線の移管に係る関係者との調整を継続				
建設部	施設整備課	1	市営住宅使用料等の収納率向上	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な定期的督促状の送付 電話、訪問等による納付促進 連帯保証人に対する連帯債務通知等の送付 口座振替の推進 代理納付制度（生活保護）の推進 	概ね達成	毎月の定期的な督促、随時の通知及び電話や訪問等による納付促進を行ったが、物価高騰の影響などにより使用料の支払いが困難な世帯もあり、目標を達成することができなかった。今後においても「受益者負担の原則」、「入居者の公平性」に鑑み、収納率の向上に努める。	市営住宅使用料現年度収納率（%）		(97.5)	99.5
建設部	施設整備課	2	木津川市営住宅清水団地建替え事業の推進	木津川市営住宅ストック総合活用（長寿命化）計画に「建て替え」と位置付けられている清水団地の建替え事業について、来年度の着手に向けて、現入居者との協議・調整を行うとともに実施設計を作成する。	一部未達成・成果小	昨年度実施した基本設計に基づき、今年度は実施設計業務を行い、完成に至った。入居者に対して9月に3回に分けて説明会を実施し、事業に対する理解と協力をより深めることができた。また、令和5年度の最初の建替え住宅を決定するために、1世帯の仮移転者の了解を得ることができた。しかし、当該住宅に入居いただく最初の移転者2世帯の決定には至らなかった。令和5年度は、最初の1棟の建替え事業実施と、早期に最初の移転者2世帯の決定を進める。				
建設部	施設整備課	3	各施設所管箇所から依頼の管轄事業の適切な執行支援	各施設の計画・運営に配慮し、的確な設計・工事執行の支援を行う。 設計支援：相楽療育教室屋上防水等改修工事、他6件 工事支援：共同浴場いずみ湯改修工事、他13件	概ね達成	各事業を計画的に執行できた。				
建設部	管理課	1	橋梁長寿命化計画に伴う修繕の推進	令和2年度に点検を実施した横断歩道橋1橋（木津横断歩道橋）及び4トンネル（萬古不動トンネル、三階トンネル、宮ノ前隧道、梶ヶ谷隧道）について、点検結果に基づき、個別施設計画の策定を行い、当該施設の維持管理を効率的に行うために実施するものです。	概ね達成	横断歩道橋長寿命化修繕計画（木津横断歩道橋）及びトンネル長寿命化修繕計画（萬古不動トンネル、三階トンネル、宮ノ前隧道、梶ヶ谷隧道）の策定を完了した。今後は、策定した同計画に基づき、定期点検・補修を実施し、適切な維持管理を行う。	施設（箇所）	横断歩道橋、トンネル個別施設計画	5	5

令和4年度執行目標（達成状況） 建設部

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	達成状況	主な成果・課題・今後の方向性等	項目 (単位)	根拠計画等	R4年度 実績値	R4年度 目標値
建設部	管理課	2	公園長寿命化計画の策定	市内の公園施設について、誰もが安全に安心して利用できるよう、適切な施設点検、維持補修等の予防保全的管理の下で、既存ストックの長寿命化対策を行うため、公園施設長寿命化計画を策定するものである。	概ね達成	当初目標のとおり、公園施設長寿命化計画の策定を完了した。 今後、策定した同計画に基づき、公園施設の計画的な維持補修、更新等を実施し、適切な維持管理を行う。				
建設部	管理課	3	山城町地籍調査の実施	一般国道24号城陽井手木津川バイパス整備事業における道路用地の用地調整及び用地買収の円滑化を図るため、道路事業の影響が想定される範囲で引き続き地籍調査を実施する。 令和4年度は、綺田②地区の後期工程及び平尾・神童子地区の前期工程に取り組む。	概ね達成	当初目標のとおり、綺田②地区（後期工程）及び平尾・神童子地区（前期工程）の地籍調査を完了した。 引き続き、平尾・神童子地区の後期工程及び椿井・上粕地区の地籍調査を遂行する。	地籍調査累積完了面積 (ha)	地籍調査実施計画	24	24
建設部	都市計画課	1	学研木津東地区のまちづくり支援	4月14日に事業化検討パートナー（5社）が決定した。 組合施行による土地区画整理事業のための業務代行予定者の決定を支援する。	概ね達成	当初の目標とおり準備組合により業務代行予定者が選定された。 今後は同者を中心に事業認可に向けた調整が行われる。				
建設部	都市計画課	2	第2次空家等対策計画の作成	第1次空家等対策計画（H30年～R4年）が計画期間を終了することから、引き続き、第2次空家等対策計画（R5年～R9年）を策定する。	概ね達成	空家等対策協議会での協議、答申を経て、令和5年3月に第2次木津川市空家等対策計画を策定した。令和5年度から本計画に基づき、住宅等が空家等になる前の段階から各段階に応じて、「空家等の発生抑制」、「空家等の適切な管理の促進」、「空家等の利活用の促進」、「管理不全な空家等の対策」の4つの柱として、空家等対策を推進する。				